

熊本地震 現地レポート

所 属 市民福祉部 市民課

氏 名 望月 良太

1 期間 平成 28 年 6 月 16 日（木）から 6 月 25 日（土）の 10 日間

2 場所 熊本県上益城郡嘉島町



写真 1 嘉島町役場



写真 2 浮島神社

3 活動内容

第 10 陣の活動内容は以下の 4 つに分けられる。

(1)家屋被害調査

ア 人員

静岡県 5 名、福島県 2 名、熊本県 2 名、建築家協会 3 名、嘉島町職員 3 名

イ 活動内容

5 人 1 組となり、3 チームで各チーム 4 件(午前・午後各 2 件)の外部及び内部調査を実施



写真 3 家屋被害調査

(2)総合相談窓口

ア 人員及び活動内容

- ・罹災証明：静岡県 3 名、熊本県多良木町 2 名、町職員
罹災証明発行、2 次調査受付

- ・生活再建：静岡県 2 名、天草市 2 名
被災者生活再建支援制度、見舞金等受付
- ・応急修理：静岡県 1 名、町職員
住宅の応急修理受付
- ・仮設住宅：静岡県 1 名、町職員
仮設住宅、みなし仮設住宅入居申請受付
- ・農業施設：静岡県 1 名、町職員
被災農業者向け経営体育成支援事業申請受付

イ 会場

- ①総合相談窓口(役場 2 階大会議室)
罹災証明、生活再建、応急修理、仮設住宅
- ②6/21～23JA かみましき嘉島支所
農業施設

(3)解体申請

ア 人員及び活動内容

静岡県 2 名、熊本県 1 名、町臨時職員
家屋の公費解体申請受付

イ 会場

役場 1 階建設課横会議室

(4)避難所支援

ア 人員及び活動内容

静岡県 2 名、町職員、警備会社(夜間)
食事配給、相談受付、避難所内整理等

イ 従事時間

6:30～18:00

※ 町職員：6:00～20:00(24 時間体制を変更)

警備委託：20:00～翌 6:00(新規)

ウ 会場

町民体育館(役場より徒歩 3 分)

4 所感

上記活動のうち、総合相談窓口の仮設住宅と農業施設を担当した。

(i)仮設住宅

仮設住宅は 192 戸(全 10 カ所)が建設されており、2 次募集終了時点(平成 28 年 6 月 19 日)

では空室があった。しかし現在の行政区以外の仮設住宅には入りたくないという高齢者も多い。

仮設住宅の貸与期間は 2 年以内と規定されている。しかし、金銭面の負担や何度も住む場所を変えたくない高齢者なども多くなかなかそうはいかない。避難所を閉鎖する際とは同様にはいかず、どう自立を促していけるかがこれからの課題だと感じた。

(ii) 農業施設

農業施設の業務は被災農業者向け経営体育成支援事業の申請受付である。農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕農業用施設・機械の修繕・再建を助成する制度で、助成率は 9 割と大きく、その分提出書類も多く煩雑となる。他の被災者との公平性も含め説明、理解してもらうことが重要だと感じた。

大地震には被災者支援・インフラの復旧・産業の再生等の共通して発生する問題がある。静岡で大地震が起きた際にも間違いなく大きな課題となる。今回被災地派遣を終え、普段から災害時の心構えや想定をしておくことが減災において大事だと感じた。



写真 4 益城町民体育館



写真 5 益城町の家屋